



第7次 八戸市総合計画

ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市

資	料	3
令和8年6月25日		
R08	総市委	01

令和8年度 八戸市総合計画等推進市民委員会の 運営方法等について



八戸市
Hachinohe City

総合政策部 政策推進課

< 目 次 >

【説明事項】

① 総合計画等推進市民委員会の概要	P 2
② 昨年度の審議内容との変更点	P 3
③ 会議開催の流れ	P 4
④ 第二世代交付金の概要	P 5
⑤ 次期総合計画の概要	P 6
⑥ 7次総合計画と次期総合計画の違い	P 7
⑦ 次期総合計画（基本計画：案）	P 8
⑧ はちのへ創生総合戦略の概要	P 9
⑨ 会議の運営方法	P 14

① 総合計画等推進市民委員会の概要

市が進める施策に対する評価・効果検証を行うために…

附属機関として「八戸市総合計画等推進市民委員会」を設置

⇒ 専門的な知見や経験を有する外部有識者を中心に10名の委員で構成

令和8年度の審議内容

- 第二世代交付金（旧名称：デジタル田園都市国家構想交付金、現名称：地域未来交付金）活用事業に対する効果検証
- 次期八戸市総合計画に対する意見
※次年度事業に対する意見
- はちのへ創生総合戦略（第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略）の効果検証

※市長政策公約に対する評価、第7次八戸総合計画に関する効果検証はありません。



Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のことです。



② 昨年度の審議内容との変更点

前年度	今年度
年度初めの説明会	同左
総合計画の審議	なし
公約事業の審議	なし
総合計画意見書の提出	なし
公約評価書提出	なし
総合戦略の効果検証	同左
デジ田交付金の効果検証	同左 ※第二世代交付金へ名称変更
—	【新】次期総合計画に対する意見 ※次年度事業に対する意見

【総合計画の審議について】

第7次総合計画が今年度で終了することから、今回は同計画の効果検証ではなく、次期総合計画（次年度事業）に関する御意見をいただく内容に切り替えます。

【公約事業の審議について】

次期総合計画との一体的な進捗管理（公約事業の取組を含めた総合計画の推進に対する市民満足度調査）を見据えており、熊谷市長2期目の取組が本格的に着手される令和8年度から、本委員会では公約の取組そのものの評価は行いません。なお、公約事業の取組状況については前年度同様に公表します。



③ 会議開催の流れ

会議の開催回数

▶ 令和8年度は4回程度開催する予定としています。

	月日	案 件
第1回	6/25(木) 13時30分～14時	概要説明
第2回	7/30(木) 14時～16時	第二世代交付金の効果検証
第3回	9/25(金) 10時～12時	次期総合計画（単年度戦略）に係る事業（取組）への意見
第4回	10/1(木) 14時～16時	はちのへ創生総合戦略の効果検証

会議開催までの流れ

- ① 会議の開催前に政策推進課から委員の皆様へ資料を送付します。
- ② 委員の皆様は、資料の内容をご確認いただき、疑問点や意見等がありましたら、様式（事前質問票）に必要事項を記載し、ご提出ください。
- ③ お寄せいただいた質問等は、会議当日に回答・報告いたします。

当委員会から提出された意見は、庁内で情報共有し、次年度以降の事業立案の検討など、市政運営の参考とさせていただきます。



④ 第二世代交付金の概要

1. 本交付金について

- 地方公共団体の自主性と創意工夫に基づいた、地方創生に資する地域の独自の取組を支援する交付金。
- ソフト＋ハードや分野間連携の事業を一体的に支援。
(ハード・ソフトが一体となった事業も含め、一本での申請が可能。)
- 事業の検討・実施・検証の各段階において、地域の多様な主体が参画する仕組みの構築。

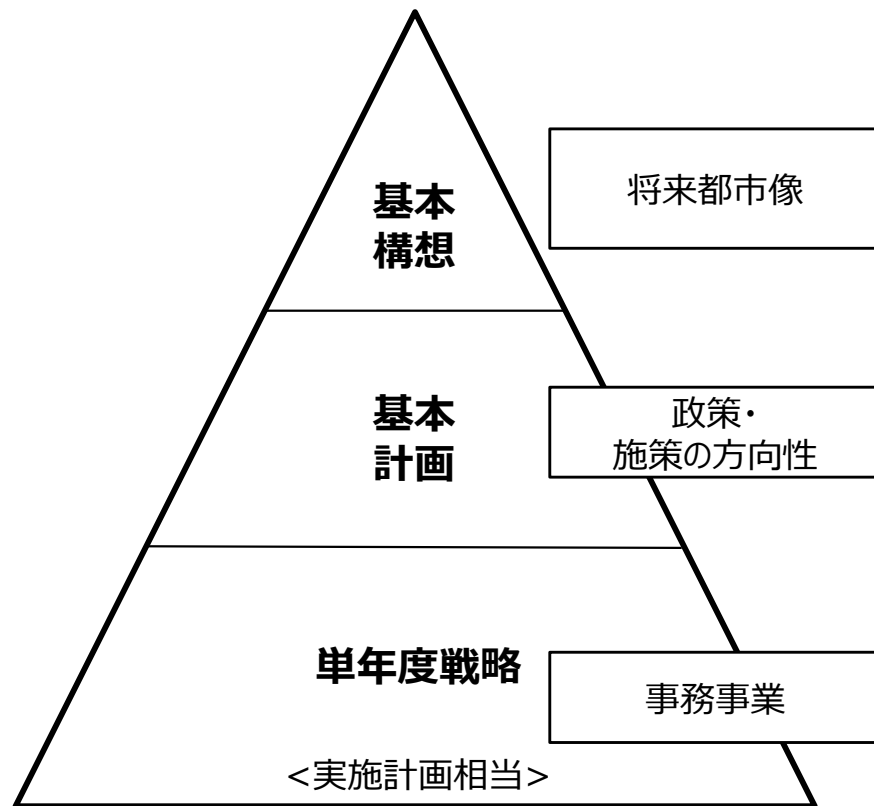
2. 効果検証

- 産官学金労言の参画による事業の進捗状況・効果測定を実施し、効果検証及び評価結果・改善方策の公表を義務化。



⑤ 次期総合計画の概要

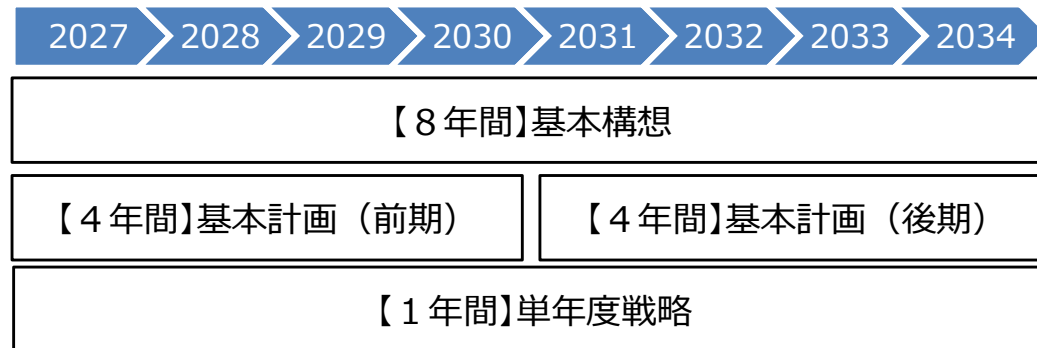
1. 計画構造について



3. 計画の見直しについて

単年度戦略は毎年度の見直しを行うほか、計画期間中に社会情勢が大きく変化した場合は、基本計画の見直しを検討します。

2. 計画期間について



10年程度先の八戸市を見据え、基本構想の期間を8年間とし、基本計画はその間を2期に分け、各4年間としています。

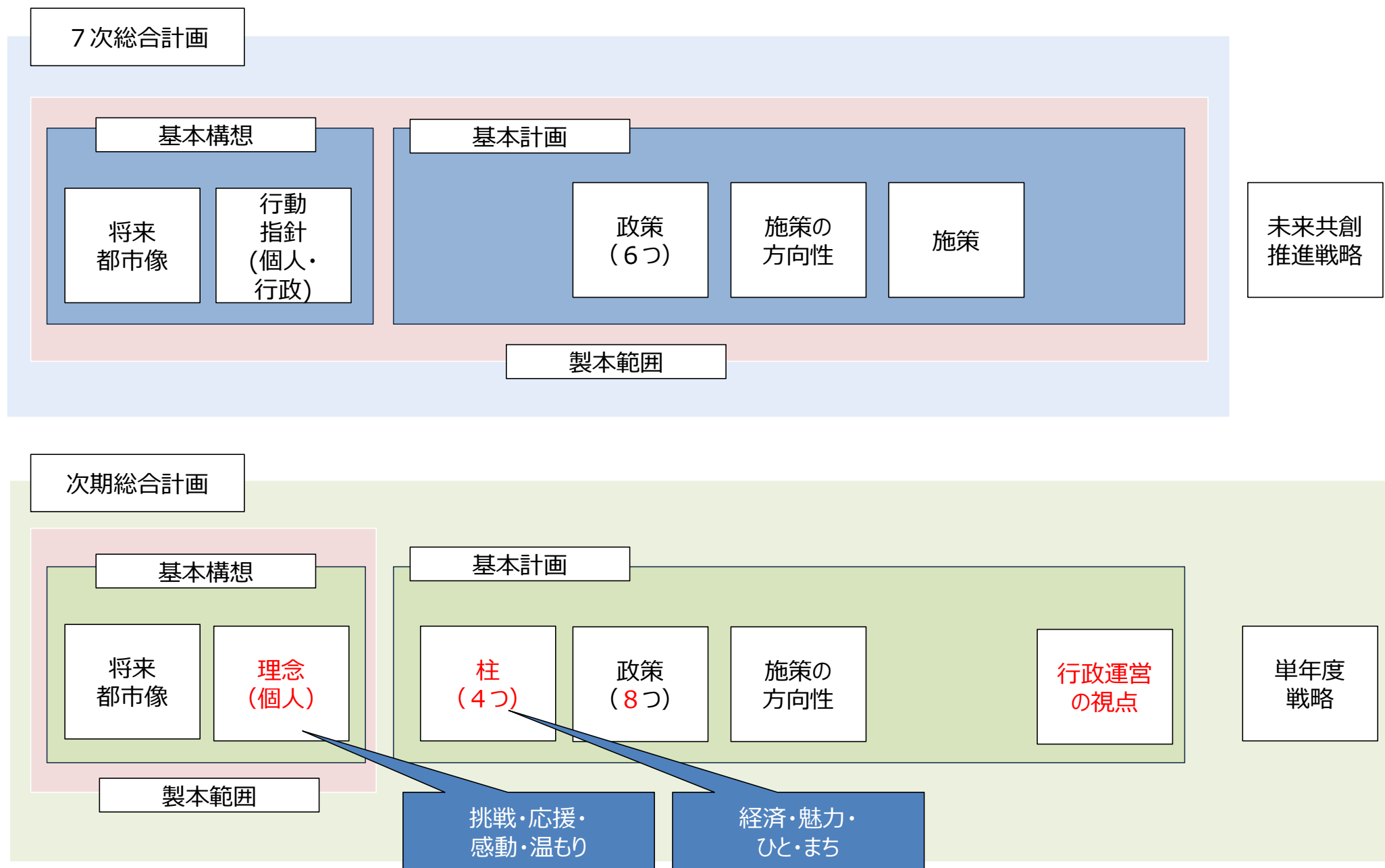
また、実施計画相当である単年度戦略は単年度で更新していきます。

4. 進捗管理について

市民を対象とした「市民実感アンケート調査」を毎年度実施します。各政策に対する満足度や実感を把握し、それぞれの進捗について、「八戸市総合計画等推進市民委員会」において、毎年度、効果検証を行うことで、各政策が着実に実行できるようPDCAサイクルによる進捗管理を行います。



⑥ 7次総合計画と次期総合計画の違い





⑦次期総合計画（基本計画：案）

【柱1：経済】産業と人材が共に育ち、活力が巡るまち

【政策1】地域産業の成長と経済価値の創出

- ①地域を牽引する企業の創出
- ②足腰の強い産業基盤づくり
- ③地域資源を活かした経済価値の創出

【政策2】地域産業を支える人材の育成と活躍

- ①地域産業を支える人材確保
- ②人材育成と選ばれる環境づくり
- ③多様な主体の連携による課題解決

【柱2：魅力】誇りと魅力を育み、元気あふれるまち

【政策3】地域資源を活かした魅力と交流の創出

- ①地域資源の魅力向上と新たな価値の創出
- ②地域資源に親しむ環境整備と人材育成
- ③地域資源の価値の発信

【政策4】次代を担う若者が自分らしく活躍でき、選ばれるまち

- ①若者の自己実現と活躍の支援
- ②移住促進と関係人口の創出
- ③若者の誇りの醸成と地元の魅力発見

【柱3：ひと】人がつながり、自分らしく笑顔で暮らせるまち

【政策5】学びと成長を支える環境づくり

- ①子どもの学びと成長を育む環境づくり
- ②子育てをする親への切れ目ない支援
- ③生涯にわたり学び続ける環境づくり

【政策6】支え関わり合い、共に生きる地域づくり

- ①地域で互いに支え合う仕組みづくり
- ②多様な個性を理解し、尊重し合う意識づくり
- ③社会参画の促進による繋がり活性化

【柱4：まち】安心して暮らし続けられる、やさしいまち

【政策7】人と環境にやさしい都市基盤の形成

- ①持続可能なまちの基盤づくり
- ②良好な市街地の形成
- ③自然環境と生活環境の保全

【政策8】命と暮らしを守る安全・安心の確保

- ①災害に強い地域づくり
- ②暮らしの安全対策
- ③心と体の健康づくり



⑧ はちのへ創生総合戦略の概要

1. 総合戦略とは

- まち・ひと・しごと創生法に基づく法定計画。
- 人口減少の克服と地方創生という構造的な課題への対応を、長期的な人口ビジョンをベースに明文化。

2. 計画期間

R7～R11年度（5年間）

3. 進行管理

- 総合戦略で設定している数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の達成度を基に効果検証を行い、各取組の進捗等について、委員会から市に対して意見を提示。



⑧ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

はちのへ創生総合戦略

基本目標 (数値目標 R7年)	展開する施策とKPI	主な個別施策
① 八戸が好きになる、 未来を創る「ひと」を 育てる	① 次代を拓く人を育む ② 選ばれるまちをつくる ③ 地元とのつながりの維持・拡大	・特色ある学校教育の充実 ・移住・定住・UIターン促進 ・地域の魅力の情報発信の充実 など
② 八戸で働きたくなる、 魅力的な「しごと」を つくる	① 地域の活力を生むしごとの基盤強化 ② しごとと人をつなげる ③ しごとの場や機会を創出する	・持続可能な第一次産業の振興 ・多様な働き方の実現 ・企業誘致の促進と雇用の拡大 など
③ 八戸に住み続けたい、 共に生きる「まち」を つくる	① 生き生きと自分らしく暮らせる環境づくり ② 安心して子どもを産み育てられる環境の整備 ③ 快適な生活環境の維持 ④ 地域の安心・安全の確立	・協働・共創のまちづくりの推進 ・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実 ・市民サービスのデジタル化とデジタル技術を活かしたまちづくりの推進 ・質の高い医療環境の整備 など

⑧ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

はちのへ創生総合戦略

基本目標 (数値目標 R7年)

【基本目標 1】 八戸が好きになる、 未来を創る「ひと」を 育てる

- ◆ 転出者に対する転入者の割合
- ◆ 八戸市に愛着や誇りを感じている人の割合

展開する施策とKPI

① 次代を拓く人を育む

- ・住んでいる地域の行事や活動に参加している児童・生徒数
- ・コミュニティスクールにおける地域学校協働活動参加者数（総数）
- ・八戸圏域広域体験学習支援事業の活用校の割合（市立小・中学校）
- ・こどもまちなか I T 部の部員数（延べ件数）

② 選ばれるまちをつくる

- ・移住者数
- ・農家民泊体験者数(八戸圏域ファームステイ事業参加者数)
- ・中心市街地の公共施設来館者数（年間）
- ・観光入込客数
- ・産学官連携事業数

③ 地元とのつながりの維持・拡大

- ・八戸市各公式SNSの登録者数
- ・ふるさと納税の寄附金額(年間寄附金額)
- ・企業版ふるさと納税件数（延べ件数）
- ・連携中枢都市圏における連携事業数

主な個別施策

- ① 特色ある学校教育の充実
- ② こどもの育ちを支える環境の整備
- ③ こども・若者の活躍の場の創出
- ④ 移住・定住・UIターン促進
- ⑤ 若者・女性の地元定着の促進
- ⑥ 地元を知る機会の創出
- ⑦ 文化芸術・スポーツ・観光の振興
- ⑧ 高等教育機関の魅力創出
- ⑨ 地域の魅力の情報発信の充実
- ⑩ 「関係人口」の創出・拡大
- ⑪ 広域連携の推進



⑧ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

はちのへ創生総合戦略

基本目標 (数値目標 R7年)

【基本目標 2】 八戸で働きたくなる、 魅力的な「しごと」を つくる

- ◆ 市内高校・大学の就職希望者に占める管内事業所への就職率
- ◆ 納税義務者一人当たりの総所得

展開する施策とKPI

①地域の活力を生むしごとの基盤強化

- ・農業産出額
- ・八戸港水揚げ金額
- ・八戸港コンテナ貨物取扱量(実入り)
- ・中小企業の経営強化に関する補助制度(中小企業振興補助金等)の活用件数
- ・観光消費額

②しごとと人をつなげる

- ・えるぼし認定・くるみん認定を受けた市内企業数
- ・就職率（八戸公共職業安定所管内全体の率）
- ・事業を通じた若手社員の職場定着率
- ・外国人留学生数
- ・外国人材受入に関するセミナーへの参加企業数(延べ数)

③しごとの場や機会を創出する

- ・企業誘致件数
- ・はちのへ創業・事業継承サポートセンターを活用して起業・創業した件数
- ・課題解決コーディネーター活用件数
- ・はちのへ若者力形成インターンシップ参加者数(延べ数)

主な個別施策

- ① 持続可能な第一次産業の振興
- ② 中小企業等の経営強化
- ③ 販路の拡大と八戸港の物流機能の強化
- ④ 観光産業の高付加価値化
- ⑤ 多様な働き方の実現
- ⑥ 人材の確保・育成の促進
- ⑦ 外国人材の活用の促進
- ⑧ 企業誘致の促進と雇用の拡大
- ⑨ 事業者や若者のチャレンジへの支援



⑧ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

基本目標 (数値目標 R7年)	展開する施策とKPI	主な個別施策
【基本目標3】 八戸に住み続けたい な、共に生きる「まち」を つくる ◆合計特殊出生率 ◆三大生活習慣病の 標準化死亡率	①生き生きと自分らしく暮らせる環境づくり ・「元気な八戸づくり」市民奨励金を活用した団体のうち3年後 に活動がより活発になった団体数(延べ数) ・シニアボランティア活動実人数 ・女性チャレンジ講座受講生講座満足度 ・特定健診の受診率 ・がん検診精密検査受診率	① 協働・共創のまちづくりの推進 ② 高齢者・障がい者等への支援 の充実、社会参加の促進 ③ 男女共同参画や多文化共 生及び多様な性のあり方を尊 重する社会づくり ④ 健康づくりの推進 ⑤ 妊娠・出産・子育ての切れ目 のない支援の充実 ⑥ 出会いの場の創出と結婚支 援の充実 ⑦ ワーク・ライフ・バランスの推進 ⑧ 市民サービスのデジタル化とデ ジタル技術を活かしたまちづ りの推進 ⑨ コンパクトなまちづくりの推進 ⑩ 多様な交通手段による交通 ネットワークの維持 ⑪ 地球環境に優しいまちづくり ⑫ 質の高い医療環境の整備 ⑬ 安心・安全で持続可能なまち づくり ⑭ 防災力の強化
	②安心してこどもを産み育てられる環境の整備 ・妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮されたと思う 就労妊婦の割合 ・放課後児童クラブ待機児童数 ・この地域で子育てをしたいと思う親の割合 ・婚姻率(人口千人対) ・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」との固定的な役割分担 の解消に対する理解度	
	③快適な生活環境の維持 ・オンライン化した行政手続きの数 ・行政手続きのオンライン化による利用者満足度 ・空き店舗・空き地率(中心市街地) ・居住誘導区域内の人口割合 ・地域公共交通の利用者数 ・リサイクル率	
	④地域の安心・安全の確立 ・人口10万人当たりの医師数 ・空き家バンクを活用した成約件数 ・ほっとスルメールアプリの登録件数(八戸市分) ・防災訓練等への参加者数 ・避難行動要支援者の支援に関する協定締結数	



⑨ 会議の運営方法

案件ごとの審議の進め方

➤ 第二世代交付金の効果検証

- 交付金を活用した各事業の効果について、実施内容やKPIの達成状況を提示
- KPIの達成状況を踏まえた意見を聴取

➤ 次期総合計画（次年度事業）に関する審議

- 基本計画の施策の方向性に紐づく既存事業を提示
- 上記の方向性に基づき、市が取り組む次年度事業について、配慮すべき視点（意見）
や着手したほうが良い取組の方向性を聴取

➤ 総合戦略に関する審議

- 総合戦略に定めた数値目標及びK P I の動向を提示
- 数値目標及びKPIの達成状況を踏まえた意見を聴取